

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復スポーツトレーナー学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	職業倫理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	柴崎 清志	実務経験と その関連資格	鍼灸整骨院開業・大阪ハイテク附属整骨院 柔道整復師免許 柔道整復師専科教員免許			
《授業科目における学習内容》						
柔道整復師の職業倫理 パワーポイントなど使用しての視覚情報も取り入れる。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 公益法人全国柔道整復学校協会 (医歯薬出版株式会社)						
《授業外における学習方法》						
教科書に沿って、本読みや事例を元に学習						
《履修に当たっての留意点》						
学生にはなじみのない倫理観のため、ゆっくりを授業を進める。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	職業の大きな把握できる。	社会保障制度と柔 道整復師の職業倫 理 公益法人全国柔 道整復学校協会	本読み復習	
		各コマに おける 授業予定	医療従事者の職業倫理 職業倫理とは			
第 2 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	柔道整復師の倫理がわかる。	社会保障制度と柔 道整復師の職業倫 理 公益法人全国柔 道整復学校協会	本読み復習	
		各コマに おける 授業予定	柔道整復師に必要な基本的倫理観と患者への対応 患者への説明・守秘義務			
第 3 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	社会的責任や対応の仕方がわかる。	社会保障制度と柔 道整復師の職業倫 理 公益法人全国柔 道整復学校協会	本読み復習	
		各コマに おける 授業予定	柔道整復師の社会的責任と対応 (事例)患者への対応 I～IV			
第 4 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	事例に基づきディスカッションして事例研究	社会保障制度と柔 道整復師の職業倫 理 公益法人全国柔 道整復学校協会	本読み復習	
		各コマに おける 授業予定	グループ・ディスカッション事例			
第 5 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	個人情報について把握できる。	社会保障制度と柔 道整復師の職業倫 理 公益法人全国柔 道整復学校協会	本読み復習	
		各コマに おける 授業予定	医療における情報と責任 個人情報保護			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	SNS問題が把握できる。	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 公益法人全国柔道整復学校協会	本読み復習
		各コマにおける授業予定	医療における情報と責任 SNS等での業務に関する情報発信での注意点		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	倫理綱領がわかる。	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 公益法人全国柔道整復学校協会	本読み復習
		各コマにおける授業予定	職業倫理資料の確認・把握		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	職業把握や職業倫理が説明できる。	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 公益法人全国柔道整復学校協会	本読み復習
		各コマにおける授業予定	医療従事者としての職業倫理・まとめ		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			